

平成30年 第13回 (定例会)

厚真町教育委員会会議録

1 開会

平成30年11月29日 (木) 午後2時30分

2 閉会

平成30年11月29日 (木) 午後4時16分

3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 佐藤 泰夫 伴 俊行 金光 えり 長門 茂明

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 木戸 達也 生涯学習課参事 宮下 桂

【書記】学校教育G主査 田中 紀嘉

5 会議録署名委員の指名

(佐藤 泰夫)

(金光 えり)

6 教育長報告

(1) 行事参加等の動向 (資料1)

(2) 第5回厚真町議会臨時会 11月5日

・行政報告 (北海道胆振東部地震による教育施設の被害状況について)

(資料2-1)

・平成30年度一般会計補正予算について

(資料2-2)

(3) 平成29年度決算審査特別委員会 11月16日

(資料3)

(4) 平成31年度予算編成方針について

(資料4)

【質疑】

伴委員

: 2点ある。1点目は行政報告で出てきた被害状況だが、町民スケートの管理棟は建てたばかりなのに、床のゴムマットが破損してしまった。施工上の問題があったのではないか。2点目は、来年度の予算編成において一律5%減ということだが、教育活動の中で非常に厳しい。教育については、特例として削減の緩和を認めてもらえないだろうか。

- 宮下参事 : 1点目のスケートリンクの管理棟の床だが、施工上の問題ではなく施工した材質の問題である。床のゴムマットが地震でかなり伸びてぐにゃぐにゃになってしまったため、修繕が必要となった。
- 木戸課長 : 予算指示は一律5%を減じるということ。全国から支援金が集まり、その中には教育活動に充ててとの声もあった。財政サイドにも強く要請していく。確かに教育費の5%減は大きいと思う。

7 所管報告

学校教育グループ・学校給食センター

- (1) スクール・サポート・スタッフ（道費）の各学校への配置について
- (2) 上厚真小学校避難所が11月5日に閉鎖され、翌6日に同小学校へ明け渡し。厚真中央小学校避難所及び厚真中学校避難所が11月8日に閉鎖され、翌9日に両校に明け渡し。
- (3) 就学児健康診断（11月5日、厚真地区、11月6日、厚南地区）について
- (4) 俳優の生田斗真氏が11月9日に厚真中央小学校、厚真中学校、厚南中学校の3校を慰問
- (5) 第2回厚真町特別支援教育連携協議会（11月21日開催）について

(資料5)

- (6) 震災に伴う団体等から学校への支援物資一覧

物資名	支援者	数量
図書用しおり等	株図書館流通センター	4
緊急ホイッスルライト	苫小牧地方防犯協会	250
学校図書	小金井市陸上競技協会（東京都）	1校4万円
手作り石鹸（中学生）	志木市立志木中学校科学部（埼玉県）	200
飲むヨーグルト（小学生）	コンサドーレ札幌 クソンユン選手	296

- (7) 11月の校長会議・教頭会議について

(資料6)

【質疑】

- 伴委員 : スクールサポートスタッフはどういった方が入っているのか。
- 木戸課長 : 男女別で言うと、女性3名、男性1名である。教員免許がなくてもよいが、厚中に配属した方は持っている。上小は自衛隊のOBである。大変助かっていると聞いている。
- 金光委員 : 中央小についても事務の方は助かっていると聞く。先生方の印刷業務も請け負ってくれている。
- 伴委員 : 災害加配は、人材を見つけてくれれば加配として手当してくれるのか。それは教員としての加配であるか。
- 木戸課長 : 教員としての加配である。

遠藤教育長 : 災害加配については市町村独自で探してくださいとのこと。できれば定数加配で手当てしてほしいと思う。枠があるけど、なかなか人材がないという状況である。

社会教育グループ

- (1) 震災に伴い中止した事業 (10月末～11月)
 - ①ハロウィンパーティ
 - ②厚真町文化祭
 - ③ミニバレーウィンターリーグ
- (2) あつま土曜楽校・あつまっ子ふるさと体験教室 (厚真産食材の収穫祭)
11月3日 (土) / あつまスタードーム園地 / 29人
- (3) 週末こども広場・放課後子ども教室スペシャル (※)
11月3日 (土)、※10日 (土)、17日 (土)、※18日 (日)、※24日 (土)
あつまスタードーム園地 / 延120人
- (4) 放課後子ども教室 (通常教室) の再開
11月20日 (火) ～
- (5) プラネタリウム再開
11月10日 (土) ～ 以降 毎週火曜日、土曜日 定期開催
- (6) 就学時健康診断時「家庭教育セミナー」
 - ①11月5日 (月) / 厚真中央小学校 / 19名参加
 - ②11月6日 (火) / 上厚真小学校 / 17名参加講師 厚真中央小学校 mothers space mina 代表 菊地美奈さん
上厚真小学校 横山生涯学習アドバイザー

【質疑】

- 伴委員 : 行政報告の中で、天文台の台座が破損したとあるが、現在は天文台は使えているのか。
- 宮下参事 : 正確に言うと軸がちょっとずれてしまった。天文台の望遠鏡の要は、自動追尾システムと言って、本来は自動で遠い天体の動きをおさえることができる。今は手で動かさないと駄目な状況。その復旧に100万ほどかかる。
- 佐藤職務代理 : 修繕に何日もかかるのか。
- 宮下参事 : ニコンの専門家が2日間かけて行う。
- 長門委員 : 放課後子ども教室や子ども広場を通じて、保護者の心配事とかが聞こえてはこないか。
- 宮下参事 : 私も週末ごとに参加していたが、そちらに来ていた保護者からは特段不安は聞こえてこなかった。変わった様子はないと感じていた。

8 議案

議案第1号 厚真町立学校における働き方改革アクション・プランの改定について

(資料7)

【質疑】

- 伴委員 : アクション・プランにおける検証は、ある程度経過した段階で必要ではないか。
- 木戸課長 : このプランの結果についての確認作業は必要である。実態に伴っていないければ、内容の時点修正を行っていく。
- 金光委員 : 1週間あたりの勤務時間が60時間を超えている教職員は現状でいるのか。
- 木戸課長 : 各学校の実態を確認した。60時間を超えているのは教頭職のみである。
- 金光委員 : 一般職でも自宅に持ち帰っている人がいる。教頭職のみならず、先生方の超過勤務を軽減してほしい。
- 遠藤教育長 : ただ勤務時間を減らすのは逆に窮屈になるおそれがある。先生方の負担というものをいろんな局面から見極めてどうしていくかを考えていかなければならない。
- 遠藤教育長 : 提案どおり決定してよろしいでしょうか。
- 全委員 : 異議なし。

9 協議事項

- (1) 平成30年度 全国学力学習状況調査結果の町民公表について (資料8)
- (2) 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について (資料9)

【質疑】

- 遠藤教育長 : 全国学力においては、今年度も小中とも全国平均を上回る結果となっている。こうしたことが5～6年続いているということは、厚真町の取り組みの良さの現れである。今後もよりいっそうの習熟度の向上のために、さらなる小中の連携に期待したい。
- 伴委員 : これまで厚真町は、学習面だけを頑張っているのではなく、いろんな方面で努力している。このような成果が出ていることを学校側は把握しているのか。
- 遠藤教育長 : 9月以降止まってはいるが、学力向上推進委員会の中できちんと報告がなされていると思う。成果が出ている取組を共有し実感することも大切である。
- 伴委員 : ぜひ、学校現場もこうした形で成果が出ていることを実感してもらいたい。

10 その他

- (1) 教育委員と小中学校PTA役員保護者懇談会の開催について
- ・日時 12月17日(月)～21(金)で調整中
 - ・場所 青少年センター2階ホール
- (2) 胆振管内教育員会委員研修会について

- ・日時 2月14日(木)～15日(金) 午後3時開会予定
- ・場所 登別万世閣

11 次回委員会の開催日程

12月27日(木) 午後2時30分(予定)

12 閉会

厚真町教育委員会会議規則第18条の規定により署名する

平成 年 月 日

教育長

平成 年 月 日

署名委員

平成 年 月 日

署名委員

平成 年 月 日

生涯学習課長（調製）